

エアコンの消し忘れ防止に 後付け人感センサー

今お使いのエアコンに

“省エネ”

会議室や休憩室など、一時的に使用するスペースでは、使用後にうっかりエアコンのスイッチを切り忘れてしまうことがあります。
家庭においても、誰も居ないのにエアコンが運転していてガツカリした経験が1度や2度あるのではないのでしょうか。

このように、エアコンの消し忘れはともムダです。

節電が求められている現在、各メーカーの最新型エアコンでは当たり前のように人感センサーが取り付けられており、消し忘れによるムダを防いでくれます。

イメージ図



※メーカー、機種によっては設置できない場合があります。



しかし、数年前に買い替えたばかりのエアコンには、まだ人感センサーが導入されていないものがほとんどです。

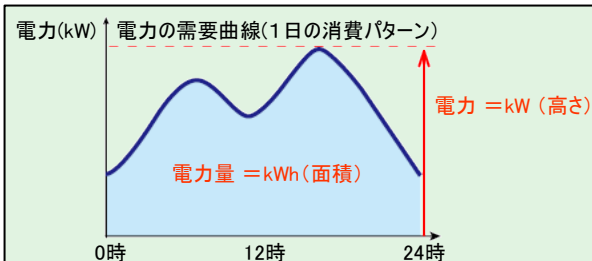
まだ買い替えるまでは時期が早い、複数台入れ替えるにはコストが：

そこで、今お使いのエアコンに

“省エネ”

『人感センサー』を組み込み、買い替えるより低コストで不在時のエアコンの消し忘れを防ぎます。

買い替えまでの「節電・省エネ対策」として活躍いたします。



【電力と電力量の違いについて】
電力kWとは、発電や電気消費の瞬時の大きさの事で、電力需要曲線の高さに相当します。節電とは、この電力対策(ピークカット)の事をさします。

この電力需要の最大ピークは、季節ごとに特徴があり、夏場は午後から夕方、冬場は朝の始業時間帯に迎え、いずれも空調負荷が最大となる時間帯にピークとなる傾向があります。

一方、電力量kWhは、発電や電気の消費の総量のこと。電力重要曲線の面積に相当します。電気の省エネ対策でいえば、この電力量の削減です。省エネとは、電気・水・燃料などの全てのエネルギーロスの削減の事をさします。

お問合せ・ご相談は

東海サーモ エンジニアリング株式会社

静岡県浜松市東区篠ヶ瀬町1278
電話 053(421)4191 FAX 053(422)0496
http://www.tokai-thermo.co.jp
Email: info@tokai-thermo.co.jp